

市民活動のための学習・実践の基盤

山口県 高齢社会をよくする下関女性の会（ホーモイ）

田中 隆子（たなか たかこ） 71歳

ヌエックの男女共同参画推進フォーラムに毎年参加して15～16回目になると思います。市民活動立ち上げからフォーラムでの学習が活動の基盤になっています。2003年設立と同時に「市民福祉講座」を学習の場として開催し、15年目になります。フォーラムで出逢った講師の方々に登壇して頂きました。最初の介護保険見直しから介護予防に力を入れる必要性を学び「介護予防のためのサロン」を開設して15年目になります。その中で体力だけでなく、脳力もトレーニングする必要性から「認知症問題」を学び「認知症を地域で支えるまちづくり下関ネットワーク委員会」を立ち上げ、毎年「認知症下関大会」を開催して8年目になります。それには600～800人の参加者があります。2006年「日本女性会議 in しものせき」では13分科会の部会長を務め、ヌエックの方々に助けて頂いた事で評価を受けました。2013年設立10周年記念フォーラムでは樋口恵子氏・上野千鶴子氏・富安兆子氏に登壇して頂き、講演会・シンポジウムを開催し、1,000人を超える参加者がありました。昨今、格差や女性の貧困が問題になっています。静岡市の女性センターで、静岡大学などの学生が中心になり学習支援をしている内容のワークショップに参加したのがきっかけで、「子どもプロジェクト」を立ち上げました。その中で「生野きらきらこども食堂」を2016年7月から毎月2回（第1・第3火曜日）、夏休みは毎週開催しています。2017年7月から学習支援も開始し、居場所や多世代交流の場にもなっています。